

この分野はこの数年で目覚ましく進歩しており、現在では消化管の拡大観察はもはや必須となりつつある。本特集号では全消化管における拡大観察の歴史から機器の解説、観察像と組織像の関係などの基礎的事項、実際の診断への応用、さらには手技的なコツまで、初歩的なものから応用編まで幅広く網羅されており、消化管の拡大観察のバイブルと言っても過言ではない。

これまでは腫瘍性病変の性状診断、深達度診断、範囲同定への応用が一般的であった。本特集号で全消化管の部位別あるいは同じ部位でもそれぞれ疾患別の拡大観察の共通点と相違点について多角的視点から学ぶことができ、それにより腫瘍

性病変の拡大観察による診断学のさらなる発展に加え、炎症性疾患を含む様々な病変の診断のみならず病態解明への応用にも期待できそうである。

拡大観察の進歩によって、生検組織なしでも診断がある程度可能となり、さらに細胞レベルでの観察もできる endocytoscope も開発されるようになり、病理医が職を失うのではないかとの懸念もあるが、まだまだ病理診断を凌駕するレベルではない。拡大観察による診断学の発展には、今後も拡大観察所見とそれに対応する組織所見を対比する地道な努力が不可欠であり、この特集の編集にあたり病理医の役割が重要であることを再認識させられた。

胃と腸

5月号（第42巻・第6号）予告

発売予定

5月25日

定価

2,625円

主題／*Helicobacter pylori* と胃癌

序説	<i>Helicobacter pylori</i> と胃癌	新潟大学名誉教授	渡辺 英伸
主題	<i>Helicobacter pylori</i> は胃癌の原因か	愛知医科大学・公衆衛生学講座	菊地 正悟
	病理学的所見からみた胃癌の時代的変遷		
	— <i>Helicobacter pylori</i> 感染からみて	新潟大学大学院・分子・病態病理学	西倉 健・他
	病理学的所見からみた胃癌の時代的変遷		
	— <i>Helicobacter pylori</i> 感染からみて	大阪府立成人病センター病理細胞診断科	辻 直子・他
	<i>Helicobacter pylori</i> と胃癌—背景胃粘膜の立場から：		
	萎縮性胃炎・腸上皮化生	国立国際医療センター・消化器科	上村 直実・他
	<i>Helicobacter pylori</i> と胃癌—背景胃粘膜の立場から：		
	いわゆる島肌胃炎	川崎医科大学・内科学食道・胃腸科	鎌田 智有・他
	<i>Helicobacter pylori</i> と胃癌—背景胃粘膜の立場から：		
	いわゆる皺襞肥大型胃炎	札幌医科大学・内科学第一講座	篠村 恭久
	腸上皮化生のない背景粘膜から発生した胃癌の臨床病理学的特徴		
	—特に <i>Helicobacter pylori</i> 感染との関連について	九州大学大学院・形態機能病理学	八尾 隆史・他
	<i>Helicobacter pylori</i> 陽性胃癌と陰性胃癌の比較		
	—病理の立場から： <i>Helicobacter pylori</i> 陰性		
	・非萎縮性粘膜に通常型胃癌は発生するのか	滋賀医科大学病院・病理部	九嶋 亮治・他
	<i>Helicobacter pylori</i> 陽性胃癌と陰性胃癌の比較		
	—臨床の立場から	広島大学大学院・分子病態制御内科学	伊藤 公訓・他
	<i>Helicobacter pylori</i> の除菌は胃癌の形態に変化を起こすか	北海道大学・光学医療診療部	加藤 元嗣・他
	<i>Helicobacter pylori</i> と残胃癌の臨床病理学的検討	練馬総合病院・外科	栗原 直人・他
主題研究	<i>Helicobacter pylori</i> と未分化型胃癌		
	— <i>H. pylori</i> 分布と未分化型癌が発生する粘膜環境の検討	都立駒込病院・病理科	根本 哲生・他
	<i>Helicobacter pylori</i> と噴門部癌	東北大学病院・消化器内科	阿部 靖彦・他

胃と腸（第42巻 第5号・増刊号）

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itc@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itochou/

2007年4月26日発行(毎月25日発行)

特別定価 5,985円(本体 5,700円 + 税5%)

2007年年々ぎめ予約講読料 36,410円

(増刊号 5,985円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文栄社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・JICLS < (株)日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当)小松原・今田・山中・天野